

2010 年度（平成 22 年度）
早稲田大学大学院経済学研究科
入学試験要項

修士課程一般入学試験

（第 1 期募集：2009 年 9 月実施 [2010 年 4 月入学者用]）

（第 2 期募集：2010 年 2 月実施 [2010 年 4 月入学者用]）

（第 3 期募集：2010 年 5 月実施 [2010 年 9 月入学者用]）

< 目次 >

1. 日 程 (P4)
2. 募集人員 (P5)
3. 出願資格 (P6)
4. 出願手続 (P6)
5. 出願書類 (P9)
6. 試 験 (P11)
7. そ の 他 (P16)

< 出願書類一式について >

以下の書類は、当研究科ホームページ (<http://www.waseda.jp/seikei/gse/examinee/01.html>) よりダウンロードして入手してください。

外国人学生^{*1}・外国学生^{*1} (国内出願者^{*2}および国外出願者^{*2})のうち、英語による研究指導を希望する者は、必ず以下の出願書類全てを英語で作成してください。

入学志願票

研究計画書

経歴書

出願書類送付用宛名ラベル

* 1 : 外国人学生・外国学生について

当学における外国人学生とは「日本国内にある大学の学部・大学院を卒業・修了した (卒業・修了予定含む) 外国人」のことを表しています。

一方、外国学生とは「日本以外の外国にある大学の学部・大学院を卒業・修了した (卒業・修了予定含む) 外国人」のことを表しています。

* 2 : 国内出願者と国外出願者の違いについて

国内出願者 (日本国内居住者の場合)

入学手続完了時まで有効な在留資格 (ビザ) を持って日本国内に居住する者が日本国内から当学に出願する方法です。

国内出願の場合は、出願時に「外国人登録証明書」を提出しなければなりません。なお、国内出願の場合は、早稲田大学による在留資格 (ビザ) の代理申請は行ないませんので、必ず入学時期までに在留期限があるかどうかを確認の上、出願してください。

国外出願者 (日本国外居住者の場合)

(出願する年度の前期に別科日本語専修課程等に在籍して日本国内に居住しており、課程終了後、年度後期には日本国外に居住する予定の者も含む) 出願時に日本国外に居住する者が、海外より直接当学に出願する方法です。当学は、提出された出願書類に基づき書類選考を行ないます。書類選考合格の通知を受け取った者は、来日後に筆記・口頭試問を受けることとなります。

< 外国学生[国内出願者および国外出願者]の方へ >

当学留学センターを窓口とする外国学生の入学試験は、留学センターへの出願および書類審査を経てから、当研究科へ出願していただきます。なお、外国学生のうち、国外出願者については受験可能な時期が限定されます。留学センターへの出願に関する詳細は、下記までお問い合わせください。

[お問い合わせ先]

早稲田大学留学センター TEL: 03-3207-1454、E-mail: adm-cie@list.waseda.jp

Website http://www.cie-waseda.jp/admission/menu_left/grstudent.html

< 受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合 >

身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所 (Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp) にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験や就学に支障をきたす恐れがある方についても、それが万が一出願後に起こった場合でも、速やかにお知らせください。

1. 日程

当研究科では、9月入学のための入試時期を、第3期募集として新規に設けます。

従来、入学時期を選択制にしていた第1期・第2期募集は、これに伴い、4月入学希望者のみを対象とした入試時期となります。

第1期募集：2010年4月入学

第2期募集：2010年4月入学（国外出願者[外国人学生・外国学生]を除く）

第3期募集：2010年9月入学

外国人学生・外国学生のうち、国外出願者の方は第2期募集時に出願できません。ご注意ください。

< 入学希望時期に応じた募集時期 >

入学希望時期	出願者区分	第1期	第2期	第3期
2010年4月入学	日本人・国内出願者（外国人学生・外国学生）			×
	国外出願者（外国人学生・外国学生）		×	×
2010年9月入学	日本人・国内出願者（外国人学生・外国学生）	×	×	
	国外出願者（外国人学生・外国学生）	×	×	

	第1期募集	第2期募集	第3期募集 (日程詳細：2010年2月更新予定)
出願期間	2009年8月20日～8月24日	2010年2月1日～2月4日	2010年4月下旬
検定料振込期間	2009年8月17日～8月24日	2010年1月28日～2月4日	2010年4月下旬
第1次試験(筆記試験)	2009年9月12日	2010年2月24日	-
第2次試験(口頭試問)	2009年9月13日	2010年2月25日	2010年5月下旬
合格者発表日	2009年9月18日	2010年3月4日	2010年5月下旬
入学手続期間	[第1次手続] 2009年10月1日～10月5日 [第2次手続] 2010年3月10日～3月11日 ただし、外国人学生[国外出願者]および外国学生[国外出願者]については、在留資格(留学ビザ)取得手続を当学留学センターが代理申請するため、以下の期間に第2次手続を行ってください。 [第2次手続(国外出願者のみ)] 2009年12月14日～12月15日	2010年3月10日～3月11日	2010年6月上旬

2. 募集人員

専攻名称	コース名称	研究領域名称	研究指導名称	定員
経済学専攻	経済学コース	基礎理論	理論経済学	70名
			数理経済学	
			経済学説史	
		統計・計量分析	計量経済学	
			統計学	
			経済統計	
			数量経済政策	
			金融工学	
		経済史	西洋経済史	
			日本経済史	
			アジア経済史	
		経済政策	経済政策理論	
			産業組織論	
			農業経済学	
			金融論	
			比較政治経済論*	
		公共政策	社会政策	
			社会保障	
			労働経済学	
			公共経済学	
			財政学	
	環境経済学*			
	国際経済	国際経済論		
		開発経済論		
		国際政治経済学		
	国際政治経済学コース 本コースには研究領域の区別はありません。	国際経済論	10名	
		開発経済論		
国際政治経済学				
経済政策理論				
環境経済学*				
農業経済学				
比較政治経済論*				
数量経済政策				

*印がある研究指導は2010年度募集停止となります。

3. 出願資格

大学を卒業した者、および2010年3月(9月入学者は2010年9月)までに卒業見込の者。

大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および2010年3月(9月入学者は2010年9月)までに授与される見込みのある者

外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者および2010年3月(9月入学者は2010年9月)までに修了見込みの者。

旧教育制度修了者、各種大学校卒業者で、文部科学大臣が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

(注)1. 前述に該当しない者で、当研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認める場合もあります。詳細については当研究科事務所(Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp)へお問い合わせください。

2. 外国において通常の課程による16年の学校教育全てを修了した外国人留学生は当留学センターが出願受付窓口となる「早稲田大学外国学生入試」の扱いとなりますので、出願手続等の詳細については留学センターへお問い合わせください(Tel: 03-3207-1454、E-mail: adm-cie@list.waseda.jp)

3. 日本国内の大学を卒業した外国人留学生の者は当研究科事務所宛に出願書類を郵送してください。

4. 出願手続

出願期間

第1期募集	第2期募集	第3期募集 (日程詳細: 2010年2月更新予定)
2009年8月20日~8月24日	2010年2月1日~2月4日	2010年4月下旬

締切日消印有効(ただし、国外からの郵送の場合は必着とします)。

出願方法

市販の封筒(角型2号サイズ)に出願書類一式を封入し、所定の出願書類提出用宛名ラベルを封筒の宛名面に貼付の上、必ず[特定記録郵便]もしくは[簡易書留郵便]にて送付してください。なお、出願締切日が近いときは[特定記録・速達郵便]もしくは[簡易書留・速達郵便]にて送付してください。

入学検定料

A. 日本国内から納入する場合

- 出願に際して入学検定料30,000円の納入が必要となります。入学検定料の納入は、出願前に必ず行なってください。入学検定料を納入していない方の出願は受け付けません。

筆記試験免除や経済学業績審査により筆記試験を受験しないケースでも、上記同一額の入学検定料が必要です。なお、当研究科への入学後に国費外国人留学生となる可能性のある方は、検定料が免除になる場合があります。該当する方は出願前に当研究科事務所までご相談ください。

- 入学検定料は、8ページ記載の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末から支払手続を行なってください。支払終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票の所定欄に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- コンビニエンスストアでの入学検定料支払期間は以下の通りです。

第1期募集	第2期募集	第3期募集 (日程詳細: 2010年2月更新予定)
2009年8月17日~8月24日	2010年1月28日~2月4日	2010年4月下旬

支払は、土・日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、各期とも納入受付開始日は10時から、納入受付終了日は23時までの利用となります。

- コンビニエンスストアでの支払に際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に

志願者本人の情報を入力するようにしてください。

- ・検定料支払は原則としてコンビニエンスストアでの支払のみを受け付けますが、お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアがないなどの理由により支払が困難である場合には、事前に当研究科事務所 (Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp) までご連絡ください。

B . 日本国外から納入をする場合 (海外送金による納入)

以下の要領に従い、金融機関より海外送金してください。その際、銀行所定の海外送金申請書のコピーを出願書類とともに同封してください。第1期・第2期募集時において筆記試験免除申請を行なう場合や第3期募集時における出願の場合も同額の納入が必要となります。

< 海外送金要領 >

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金額	32,500 円 (検定料 + 円為替手数料 2,500 円) 現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で 手続時にお支払いください。
送金目的	入学検定料 (Screening Fee)
送金先銀行名	みずほ銀行 (The Mizuho Bank, Ltd.)
支店名	高田馬場支店 (Takatanobaba Branch)
口座番号	普通預金 1886858 (A/C No. 1886858)
受取人	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-5 (1-26-5 Takadanobaba Shinjuku-ku Tokyo 1690075, Japan)
スウィフトコード	MHBKJPJ
備考	必要連絡事項 (Message to Payee, if any) には受験者本人の氏名 (Applicant's name) の前に "32GSE " を必ず記入してください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み
<http://e-shiharai.net/>
携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます!

2 店頭で払込

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号名はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号 (13ケタ)】	【オンライン決済番号 (11ケタ)】	【お客様番号 (11ケタ)】と【確認番号 (4ケタ)】	【お客様番号 (11ケタ)】と【確認番号 (4ケタ)】

セブン-イレブンの場合

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
※プリントしなかった場合は、番号をお伝えだけでOKです。

●レジにて
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

ローソンの場合

店頭端末 **Leppi**へ

各種代金・料金お支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※画面ボタンデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

ファミリーマートの場合

店頭端末 **Famiポート**へ

代金支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

●レジにて代金をお支払いください。
 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

検定料が3万円未満	473円	全コンビニ共通
検定料が3万円以上	683円	

3 取組

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン
●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「取扱明細書 (お客様控え)」は保管。

切り取った「**収納証明書**」を入学志願票の所定の欄に貼付。

入学志願票に貼付する「**収納証明書**」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、転写体の注意書きに「印刷・感圧線などを黄色くさせる場合があります」と記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黄く変色する恐れがあります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは

※コンビニ店頭ではお応えできません

ユーザーサービスサポートセンター <http://e-shiharai.net/info/>

5. 出願書類

出願書類一覧

*..希望する履修言語に応じて日本語版もしくは英語版を選択し、様式を使用してください。

	提出物	備考
A*	入学志願票	[所定用紙] 「第1期/第2期専用」または「第3期専用」のいずれかを使用。 「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を志願票の所定欄に貼付。
B	各種証明書	卒業証明書(見込)・成績通知書等 詳細は次ページ参照
C*	経歴書	[所定用紙]
D*	研究計画書	[所定用紙]
E	カラー写真	1枚
F	返信用切手	受験票送付用の切手(350円分)

以下に該当する場合、Gの提出が必須となります。

- ・すべての外国学生 募集時期を問わない。
- ・第3期募集に出願する者全員(日本人を含む)
- ・第1期/第2期募集時の出願者で、英語筆記試験の免除希望者(詳細はp12参照)

G	TOEFL/TOEIC/英検 /日本語能力試験/ 日本留学試験 いずれか1点の スコアカード	出願期間の最終日より遡って、過去3年以内に受験した試験の所定基準を満たすスコアカードのコピー 日本語能力試験/日本留学試験については外国学生・外国人学生のみ対象となります。
---	--	---

また、第1期・第2期募集時において、筆記試験に代えて業績審査を希望する者、また、経済学筆記試験の免除(詳細はP12~13参照)を希望する場合は、以下HまたはIの証明書を提出してください。

ただし、筆記試験を実施しない第3期募集時の出願者は、HまたはIの提出を必須とします。

H	研究業績 (卒業論文等)	卒業論文、Working Paperなどのコピー(ただし、日本語もしくは英語のものに限る)。
I	経済学検定試験 成績証明書	出願期間の最終日より遡って、過去2年以内に受験した経済学検定試験(EREもしくはEREミクロ・マクロ)の成績通知書のコピー。

出願書類作成上の注意

- ・[所定用紙]フォーマットは当研究科ホームページ(<http://www.waseda.jp/seikei/gse/examinee/01.html>)からダウンロードして入手してください(A4サイズの用紙に印刷してください)。
- ・出願書類は日本語で作成してください。ただし、外国人学生および外国学生(国内出願者・国外出願者とも)で英語での研究指導を希望する者は必ず英語で作成してください。その際、全ての[所定用紙]フォーマットは英語版を使用してください。
- ・出願書類の作成にあたっては、黒のペンまたはボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・印のある欄には記入しないでください。
- ・改姓のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、適宜、戸籍抄本等を添付してください。

A：入学志願票[所定用紙]（「第1期/第2期専用」または「第3期専用」のいずれかを使用。）

- ・入試種別は「一般入試」を選択してください。
- ・第1期・第2期の出願においては、それぞれの試験科目（英語、経済学）について、筆記試験免除（または研究業績審査）希望の有無を選択してください。

希望する場合は「検定名称・スコア・受験年月日」もしくは「論文題目」を記入のうえ、申請に必要なスコアカード・論文等を必ず提出してください。

第3期の出願においては、それぞれの試験科目（英語、経済学）について、「検定名称・スコア・受験年月日」もしくは「論文題目」を記入のうえ、申請に必要なスコアカード・論文等を必ず提出してください。詳細については「6. 試験」にて参照してください。

出願書類提出後の試験項目変更は一切認めません。

- ・「コース・研究領域」もしくは「コース・研究領域・希望指導教員」まで志願時に決まっている場合はAを、「コース」のみ志願時に決まっている場合はBを選択してください。

なお、Aを選択した者は、希望指導教員や志望領域の選択内容等の理由により不合格となった場合、B（「コース」のみ決定）での再審査を希望するかどうかを選択してください。

- ・「入学検定料取扱明細兼受領書」収納証明書は、入学検定料支払終了後に志願票の所定欄に貼付して提出してください。

B：各種証明書

- ・大学を卒業した者は卒業証明書（2010年3月卒業見込[9月入学希望者は2010年9月卒業見込]の者は卒業見込証明書）および成績証明書。
- ・編入学している者は卒業証明書（または卒業見込証明書）に加え、編入学前の学部の成績証明書。
- ・外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者は修了証明書（修了見込の者は修了見込証明書）および成績証明書。

C：経歴書[所定用紙]

D：研究計画書[所定用紙]

- ・研究計画書には、志望動機・当研究科での研究課題、その課題について自身で勉強したこと、および入学後の研究予定を記入の上、研究計画書表紙とともに左上に1箇所ホチキス留めしてください。研究計画書の字数は2,000字程度（最大4,000字）にしてください。なお、第2志望を希望する場合には、第1志望とは別に、上記要領で作成の上提出してください。

E：カラー写真

- ・写真は、タテ4cm×ヨコ3cm（枠無し）上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前3ヶ月以内に撮影したカラー写真とします（入学手続き時に同一の写真が2枚必要となりますので、ネガを保存する等してください）。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。写真は、裏面に氏名をボールペンで記入し、志願票にクリップで留めてください。

F：返信用切手

- ・受験票を含む文書を送付するために必要となる切手（速達郵便：350円分）を出願書類送付時に同封してください。

G：TOEFL/TOEIC/英検/日本語能力試験/日本留学試験いずれか1点のスコアカード（コピー）

- ・第1期・第2期募集時における英語の筆記試験免除希望者、および第3期募集時の全出願者は提出してください。なお、日本語能力試験/日本留学試験については外国学生・外国人学生のみ対象となります。免除要件などの詳細については、「6. 試験 試験科目」を参照してください。

H：研究業績（卒業論文等）（コピー）

- ・第1期・第2期募集時における経済学筆記試験に代えて研究業績審査を希望する者は提出してください。第3期募集時の出願者は、H/Iのいずれかを必ず提出してください。業績審査要件の詳細については、「6. 試験 試験科目」を参照してください。

I：経済学検定試験成績証明書（コピー）

- ・第1期・第2期募集時における経済学の筆記試験免除希望者は提出してください。第3期募集時の出願者は、H/Iのいずれかを必ず提出してください。免除要件などの詳細については、「6. 試験 試験科目」を参照してください。

受験票を含む文書の送付

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、志願票に記載された住所宛に受験票等を送付します。試験実施日の3日前になっても受験票が届かない場合は、直ちに当研究科事務所（Tel：03-3208-8560、E-mail：gse-ml@list.waseda.jp）までお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

6. 試験

試験日および合格発表日

	第1期募集	第2期募集	第3期募集 (日程詳細：2010年2月更新予定)
筆記試験	2009年9月12日(土)	2010年2月24日(水)	-
口頭試問	2009年9月13日(日)	2010年2月25日(木)	2010年5月下旬
合格発表	2009年9月18日(金)	2010年3月4日(木)	2010年5月下旬

試験科目

第1期・第2期募集については筆記試験を実施します。科目ごとに筆記試験免除（もしくは経済学に関する研究業績審査制度）があります。第3期募集については、筆記試験以外の審査方法で試験を実施します。第3期募集については、経済学・英語の両試験科目について、必ず所定の証明書類（研究業績を含む）を提出しなくてはなりません。（詳細は、p.13< B . 第3期募集 試験科目 >を参照してください。）

< A . 第 1 期 ・ 第 2 期 募 集 試 験 科 目 >

1. 筆記試験：英語（英文和訳）

[試験時間] 120 分

[解答方法] 3 問中 3 問（全問）解答（辞書持込不可）

[試験免除] 出願時に、入学志願票の「英語筆記免除」欄で「希望する」を選択し、下記の所定要件を満たしたスコアカード 1 点を提出した者は、英語の筆記試験を免除します（免除の可否は受験票送付時に通知します）。なお、留学センター書類選考に合格した外国学生出願者は、全員英語筆記試験免除とします（既にスコアカードを提出済の者は再提出不要です[外国人学生は対象外]）。

< 英語筆記試験免除要件（いずれか 1 点を提出のこと） >

検定試験種別	スコア基準
TOEFL（いずれか 1 点）	iBT: 70 点以上、PBT: 525 点以上、CBT: 195 点以上
TOEIC	670 点以上
英検	準 1 級以上
日本語能力試験	2 級以上（外国人学生・外国学生のみ）
日本留学試験	220 点以上（外国人学生・外国学生のみ）

出願期間の最終日より遡って 3 年以内に受験したもののみ有効とする。ただし、日本語能力試験および日本留学試験スコアカード提出者のうち日本の大学に在籍した者は、当該期間を除いて、出願期間の最終日より遡って 3 年以内に受験したもののみ有効とする（例えば、2010 年 1 月 15 日が出願期間の最終日の場合、日本の大学に 4 年間在籍した者は、2003 年 1 月 16 日以降に受験したスコアカードであれば免除対象とする）。

2. 筆記試験：経済学

[試験時間] 90 分

[解答方法] 経済学に関する問題を 2 問および経済史に関する問題を 2 問、計 4 問出題します。下記の問題選択方法に基づき、4 問中 2 問を選択し、解答してください。

< 問題選択方法 >

経済学に関する問題は少なくとも 1 問以上解答しなくてはなりません。ただし、経済学コースのうち経済史研究領域志願者に限り、2 問とも経済史に関する問題を選択することができます。

[研究業績提出による業績審査 / 経済学検定試験スコアカード提出による筆記試験免除]

出願時に、研究業績（卒業論文・Working Paper 等）による業績審査、もしくは下記の所定要件を満たしたスコアカードによる筆記試験免除が可能です。希望者は、いずれか 1 点を提出してください。（免除の可否は受験票送付時に通知します）

研究業績	卒業論文・Working Paper。ただし、提出された研究業績に関する内容について口頭試問時に試問を行なうことで筆記試験に代える。
経済学検定試験	経済学検定試験（ERE、もしくは ERE ミクロ・マクロ）の成績が A 以上。

3. 口頭試問

全員受験することとします。なお、国際政治経済学コース志願者の口頭試問においては、政治学に関する基礎知識の試問も行ないません。

< B . 第 3 期 募 集 試 験 科 目 >

第 3 期 募 集 にお いて は 筆 記 試 験 を 行 な い ま せ ん 。 出 願 時 は 、 下 記 「 1 . 語 学 能 力 証 明 書 (ス コ ア カ ー ド) 」 と 、 「 2 . 経 済 学 に 関 す る 研 究 業 績 も し く は 所 定 の ス コ ア カ ー ド 」 の 両 方 を 必 ず 提 出 し て く だ さ い 。

1. 語学能力証明書 (スコアカード)

出願時には、下記の所定要件を満たしたスコアカード 1 点を提出してください。なお、留学センター書類選考に合格した外国学生出願者は全員英語筆記試験免除とします (既にスコアカードを提出済の者は再提出不要です [外国人学生は対象外]) 。

< 語学能力証明書・スコアカード (いずれか 1 点を提出のこと) >

検定試験種別	スコア基準
TOEFL (いずれか 1 点)	iBT: 70 点以上、PBT: 525 点以上、CBT: 195 点以上
TOEIC	670 点以上
英検	準 1 級以上
日本語能力試験	2 級以上 (外国人学生・外国学生のみ)
日本留学試験	220 点以上 (外国人学生・外国学生のみ)

出願期間の最終日より遡って 3 年以内に受験したもののみ有効とする。日本語能力試験および日本留学試験スコアカード提出者のうち、日本の大学に在籍した者は、当該期間を除いて、出願期間の最終日より遡って 3 年以内に受験したもののみ有効とする。例えば、2010 年 1 月 15 日が出願期間の最終日の場合、日本の大学に 4 年間在籍した者は、2003 年 1 月 16 日以降に受験したスコアカードであれば免除対象とする。

2. 経済学に関する研究業績もしくは所定のスコアカード

出願時には、研究業績 (卒業論文・Working Paper 等) もしくは下記の所定要件を満たしたスコアカードいずれか 1 点を提出してください。

研 究 業 績	卒業論文・Working Paper。ただし、提出された研究業績に関する内容について口頭試問時に試問を行なうことで筆記試験に代える。
経済学検定試験	経済学検定試験 (ERE、もしくは ERE ミクロ・マクロ) の成績が A 以上。

3. 口頭試問

全員受験することとします。なお、国際政治経済学コース志願者については、口頭試問の際に政治学に関する基礎知識の試問も行ないます。

試験時間割（予定） 詳細は受験票にて確認すること。

募集期	試験種別	時限	試験科目	時間	備考
第1期	筆記試験	1	英語	9:30～11:30	英語免除申請が許可された場合は受験不要
第2期		2	経済学	12:30～14:00	経済学免除申請が許可された場合は受験不要
全期共通	口頭試問	口頭試問時間については別途指示します（9:00～18:00を予定）。			

合格者発表

合格者発表は掲示および当研究科ホームページにおいて行ないます。電話による合否に関するお問い合わせには応じることができません。

【掲示による合格者発表場所】

早稲田キャンパス 3号館 1階 中庭 大学院経済学研究科掲示場

最終合格者に対しては入学手続書類一式を志願票に記載された住所宛に郵送します。最終合格者発表日の5日後になっても書類が届かない場合は直ちに当研究科事務所（Tel：03-3208-8560、E-mail：gse-ml@list.waseda.jp）までお問い合わせください。

注意事項

- ・受験生は各科目試験開始 20 分前には試験教室に入室してください。試験教室には受験票・筆記用具を持参し、受験票は机上に置いて待機してください。
- ・各時限とも試験開始後 20 分を経過してからの入室は一切認めません。
- ・解答は日本語で記してください。ただし、英語による研究指導を希望している者は出願書類のみならず、試験解答においても全て英語で記してください。
- ・試験答案用紙はペンまたはボールペン（青または黒）書きとします。修正液は使用できません。
- ・携帯電話等は電源を切ってください。また机上には置かないでください。
- ・口頭試問に臨む場合、カラー写真（タテ 4cm×ヨコ 3cm 枠なしで入学志願票に貼付した写真と同一のものを「学生記録」カードに貼付）が 1 枚必要となります。
- ・口頭試問の日時は受験生ごとに特定の時間を指定します。
- ・勉学と両立することが原則になりますが、定職を持つ方でも入学を認められることがあります。詳細については当研究科事務所（Tel：03-3208-8560、E-mail：gse-ml@list.waseda.jp）にお問い合わせください。
- ・一度提出した出願書類および入学検定料は原則として返還できません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は当研究科事務所（Tel：03-3208-8560）までご連絡ください。
 - 1）検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
 - 2）出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に書類を提出した
- ・次のことをすると不正行為となることがあります。

カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。

「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）

「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。

試験時間中に携帯電話を身に付けること。

試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。

試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。

その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

- ・不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

監督員が注意をする、または事情を聴くこと。

別室での受験を求めること。

- ・また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）

当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

- ・早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。

試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。

机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。

他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

7. その他

学費等（予定）

ご参考：＜2009年度 学費・諸会費＞

（単位：円）

以下記載の学費額等は、2009年4月入学者に適用される学費額となります。2010年4月入学者に適用される学費額等については、改定が予定されておりますので、予めご承知おきください。

納入期	学費				諸会費			合計
	入学金	授業料	施設費	演習料	学生健康増進 互助会費	学会 入会金	学会 会費	
09年度前期	260,000	245,500	50,000	1,500	1,500	2,000	750	561,250
09年度後期	-	245,500	50,000	1,500	1,500	-	750	299,250
計	260,000	491,000	100,000	3,000	3,000	2,000	1,500	860,500

（注）1．正規の課程で当学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は入学金免除となります。

2．当学政治経済学部出身者は、学会入会金が免除となります。

3．一度提出した出願書類および納入した入学金、学費等（入学時）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費等（入学時）のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費等（入学時）を入学希望研究科の費用に振り替えることができます（入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます）。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」にて参照してください。

入学前の準備

講義要項を事前に配布し、領域制の仕組みや指導教員の決定等についてオリエンテーションを行ないます。出願時に指導教員が決定していない新入生の方は、入学前に仮の指導教員（1名）および可能性のある指導教員を指定します（合計3名まで）。それに基づき、仮指導教員、可能な指導教員の基礎演習科目等をチェックし、それらの基礎となる科目や前提知識等を確認します。

同時に、研究科全体の必修科目や指導教員別の必修科目等も確認し、時間割を作成していきます。

オリエンテーション

学生生活を送るにあたっての注意・指導（特にレポートにおける盗用・剽窃行為について）を行ない、また領域制および指導教員決定についての追加説明・指導教員変更に関する申請の説明等を行ないます。

入学直後の科目履修指導

指導教員が予め決まっている新入生の方は指導教員より受けていただきます。指導教員が決定していない場合は、いくつかの科目履修指導を受けて最終履修科目が決定した段階で、仮指導教員より承認していただくこととなります。複数の科目履修指導を受けることになるため、履修科目指導の段階でも、研究分野に関する様々な知識や情報を得ることができます。

授業開始後の研究指導

指導教員の最終決定に際して相談事項がある場合は、領域内での相談体制を整えておりますので、遠慮なくご相談ください。

指導教員の決定

1年次の前期末までに全入学者の所属研究領域と指導教員を決定します。指導教員が仮決定の状態
で入学した方は、最終的に志望する教員から7月末までに正式な指導教員となることの承諾を得、所
定の書類を事務所に提出していただくことになります。

指導教員を指定して入学された方については、上記とは別に決定した指導教員の研究指導を入学当
初から開始することとなります。なお、入学半年後に指導教員変更を希望する場合、指導教員変更
申請の手続が別途必要となります。

個人情報の取扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（氏名・生年月日・住所等）を、入学試験実施・合格発表・入学手続およびこれに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行ないます。

また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。